



体協たかやま

第45号

平成24年4月15日
(財)高山市体育協会
広報委員会



震災復興支援第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会が「輝けはばたけだれもが主役」をスローガンに2月14日から17日までの4日間高山市で開催されました。

スキーカーリングが岐阜県で開催されるのは昭和44年の「岐阜流葉国体」、平成18年の「ぎふスズラン国体」に統いて3回目の開催でした。

「流葉国体」では念願の天皇杯7位、皇后杯8位に、そして「ぎふスズラン国体」では天皇杯5位(70点)、皇后杯4位(42点)を目指し平成元年から長期強化計画を立てて臨みましたが、結果は天皇杯5位(71点)、皇后杯2位(47点)という輝かしい成績を挙げ、いずれも大成功のうちに終了しています。しかし、今回の「ぎふ清流国体」は完全国体として開催されるため、岐阜県が当初より目指している総合優勝(天皇・皇后両杯の獲得)に向けて各種目の大奮闘が大いに期待されており、その先陣をきる冬季種目には格別、期待が寄せられているな

れたスケート競技は誠に好調で、当初の目的であつた一〇〇点を突破して終了されました。

2月に入つて最終調整と選手個々のモチベーションの高揚を目指して、最終合宿を実施し、2月10日には古田岐阜県知事が態々ご来高いただき選手激励会を開催していただき、気分も最高に盛り上がつたところで、14日から大会を迎えることとなり、翌15日、成年男子Aのクロスカントリー競技で1位から3位までを独占する快挙に続き、成年女子A・成年男女B、コンバインド競技などでも優勝者が続出し、激戦が予想された大回転競技でも多くの入賞者を輩出する結果となり、スケート競技に續いて当初の目標であつた一〇〇点を突破したこと、安堵した成績で終わることができました。

昨年の秋田大会では写真判定により3位入賞で大変悔しい思いをした成年男子リレーは他県を寄せつけない圧倒的な強さで優勝を決めた時は目頭に熱さと体幹に込み上げるものを感じた瞬間でもあつた。

ぎふ清流国体冬季大会 スキー競技会

山東興業銀行 通盤会長 三四一

わが協会の大先輩 10

高山市スキー協会会長 日野 貢

40数年前、本格的にスキーを習いたい
と思い、高山市スキー協会に入りました。
20才でした。先輩方にスキー場で指導い
ただき、その高度な技術の素晴らしさ、人
間的魅力に背中から後光がさしている様
で、近づき難いほどのオーラを感じた事

を、今でも覚えています。練習を重ねSAJ公認指導員に合格、雲の上の出来事、夢スキー界はこの様でした。なにも分からぬままスキー学校畠を歩き、途中よりトレーニング

へイー子供畠を歩き、途中よりJリーグの上競技スキー界を勉強しました。この程度の事の又夢は協会長を拝命した事です。思い返す輩がお亡くなりになりました。その中で現在も、

を楽しんでおられる大先生を紹介します。桐一、山越稔、3名の大御所です。スキー界の先駆者原山スキー場で宮様大会を開催、嘘の様な2度の国体を大成功に導かれた等々、岐阜

トップは元より、全日本スキー連盟の理事等をスキー界の伝説の大先輩です。この大先輩よりスキー学校は、乗鞍交流の家と連携し、指導面では、スキー・ボード共全国技術選へ出場

面では、ハイ、ホー！と全国技術選手出場であります。スポーツ少年団は40周年を迎え、Jr.年も全中へ出場、特筆はぎふ清流国体にお成Cで4位、池田晃君が成Bで3位入賞を果たす様に多くの若い後継者は育っていますが、は多難であり、次世代へ引き継ぐ為には真剣と思っている所です。

全国高校選抜スキー大会、2位
全国高校選抜スキー大会のアル
ペン種目で飛騨高山高2年の二
俣友里さんがスーパー大回転で2
位、回転も4位に入り、大回転を
合わせた3競技の総合成績で4位
に入賞した。

アーチエリー世界室内選手権
日本初の銀メダル

全国中学レスリング 準優勝

山田亞澄 小林あゆ 明石真鈴、四ッ辻成美、今井花南(6年)、荒木望愛、吉田妃江(5年)、山田真穂

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会出場
晶、阿礼苗、岩長沙知、田口楓、田口鼓、酒井伽恵、牛丸萌(1年)



飛騨高山高校の女子駅伝チーム・弥彦大会出場

飛騨高山高校の女子駅伝チームが3月25日に新潟県で行われた「全国選抜招待・高校駅伝競走弥彦大会」に出場した。

同チームは昨年秋の全国駅伝県予選で4位入賞し、東海大会に出場したことなどから、その実力が認められ実行委員から推薦された。メンバーは次のとおり

村田栄、佐藤明希(2年)、田口千

平成24年度 岐阜県民 スポーツ大会休止のお知らせ

例年、県民スポーツ大会は9月第3日曜日を基準に開催されておりましたが、本年は国民体育大会が岐阜県で開催され、開催時期が重なるため休止となりました。なお、飛騨地区体育大会は、例年通り7月8日に開催されます。

新井皓子(中山中2年)、垣内理菜(中山中1年)、知手千夏(日枝中2年)
以上ダブルスの部 優勝
市テニス協会の野中芳弘さんと
岐阜市で開かれた「全国健康福祉
祭・県予選会」70歳以上ダブルスの
部で優勝し、10月に宮城県で行わ
れる全国大会の県代表に決まった。

